

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	前回手術で PONV (postoperative nausea and vomiting: 術後悪心嘔吐) を呈した手術患者の当院での PONV 発症率に関する後ろ向き研究 (研究番号: 1831)
当院の研究責任者 (所属)	垣花学 (琉球大学大学院医学研究科麻酔科学講座)
他の研究機関および 各機関の研究代表者	なし
本研究の目的	全身麻酔後の合併症である PONV (postoperative nausea and vomiting: 術後悪心嘔吐) の一般的な発生率は 20~30% とされるが、前回の手術で PONV を呈した患者のその後の手術における PONV の発生率に関するデータはほとんどない。これらの発生率を調べることで、前回 PONV を呈した患者の PONV 予防につながる有益な情報が得られると期待される。
研究実施期間	2021 年 月 日 ~ 2023 年 6 月 30 日
調査データ(該当期間)	2014 年 7 月~2022 年 11 月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま ① 2014 年 7 月 1 日から 2022 年 11 月 30 日の期間に琉球大学病院において全身麻酔を受けられた患者さま ② それ以前の手術の際に PONV (postoperative nausea and vomiting: 術後の吐き気、嘔吐) があった患者さま ●利用する試料・情報 電子カルテ上に記録された前回および今回手術時の PONV の有無、年齢、性別、喫煙の有無、麻酔法 (吸入麻酔 or 静脈麻酔)、麻酔時間、術中・術後のオピオイド使用の有無、手術部位、PONV に影響を及ぼす術中使用薬剤 (ドロペリドール、ステロイド、オンダンセトロン) の使用の有無
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	得られた情報の他の研究機関への提供: なし
試料・情報の二次利用	得られた情報の二次利用: なし

個人情報の取り扱い	研究において対象者の情報を扱う際は、個人情報とは関係のない符号または番号を付して匿名化する。論文作成時、学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いない。また、同意の範囲外において情報の利用を行わない。
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	電話：098-895-1189 担当者：野口信弘（琉球大学麻酔科）
備考	